

エネルギーは、いつもあなたのそばにいる

「エネルギー」とは、いろいろなことを起こすことができる「ちから」のことです。

例えば、目に見えることで明るくするため、温めるため、人や物を運ぶため、機械を動かすため。そして、目に見えないところでは水をきれいにするため、電気をつくるため、食べ物をつくるため。さらに、みんなのからだの中でも運動するため、考え事をするため、からだを温めるため...スポーツしたり、映画を見たり、ご飯を食べたり、電気やトイレ、お風呂を利用したり。エネルギーはいつもあなたのそばで「活やく」しています。

くらしのなかの 便利なエネルギーを感じよう



読んでみよう!

現在の便利な社会なら...日本茶をコップ一杯(200ml)入れるのに
 ①お茶の葉代...17.5円(350円/100gの茶葉を1回5g使用)
 ②水代...約10.05円(先月の上下水道料金37m³で約9000円から算出)
 ③湯わかし代...約0.6円(電気ケトル:消費電力1250Wで53秒)(先月の電気料金236kWhで約7100円から算出)

時間は約2分、費用は約8.15円かかります。

エネルギー資源を使わず、日本茶を飲む

ぼ"うけんに出てみようではありませんか!

茶葉は、「日本一のお茶の産地・静岡県」で最寄り沼津まで、水は町田市内の特別緑地保全地区の清水を汲みに行きます。どんな大冒険になるんでしょう?

お水は自宅から片道4km(往復2時間)の特別緑地が良く、思いました。そこからお茶の葉を買いに、静岡県沼津までの旅路に向かいます。片道2時間ほど、ゆづり林が続き、おおよそ一週間ほどで帰宅です。

近所のお茶屋さんに行き、往復6分で済んでしまいます。

そのお茶屋さんは、茶葉の仕入れに車を使うので、ガソリンで約3分(車はガソリン1Lで30km走行する)節約したことになります。

水は、水筒からくみ上げて、浄水場できれいにしてから、家庭にやってきます。川から水をくんでから、浄水場まで5時間くらいで届くのですが、それだけではありません。都市全体で使う電気エネルギーの1%も使うほどきれいに3秒と送るのに電気を使うそうです。じゃ、水を汲み出す5秒で水を浄水してあげると、ありがたいことですね。

温めるための電気。

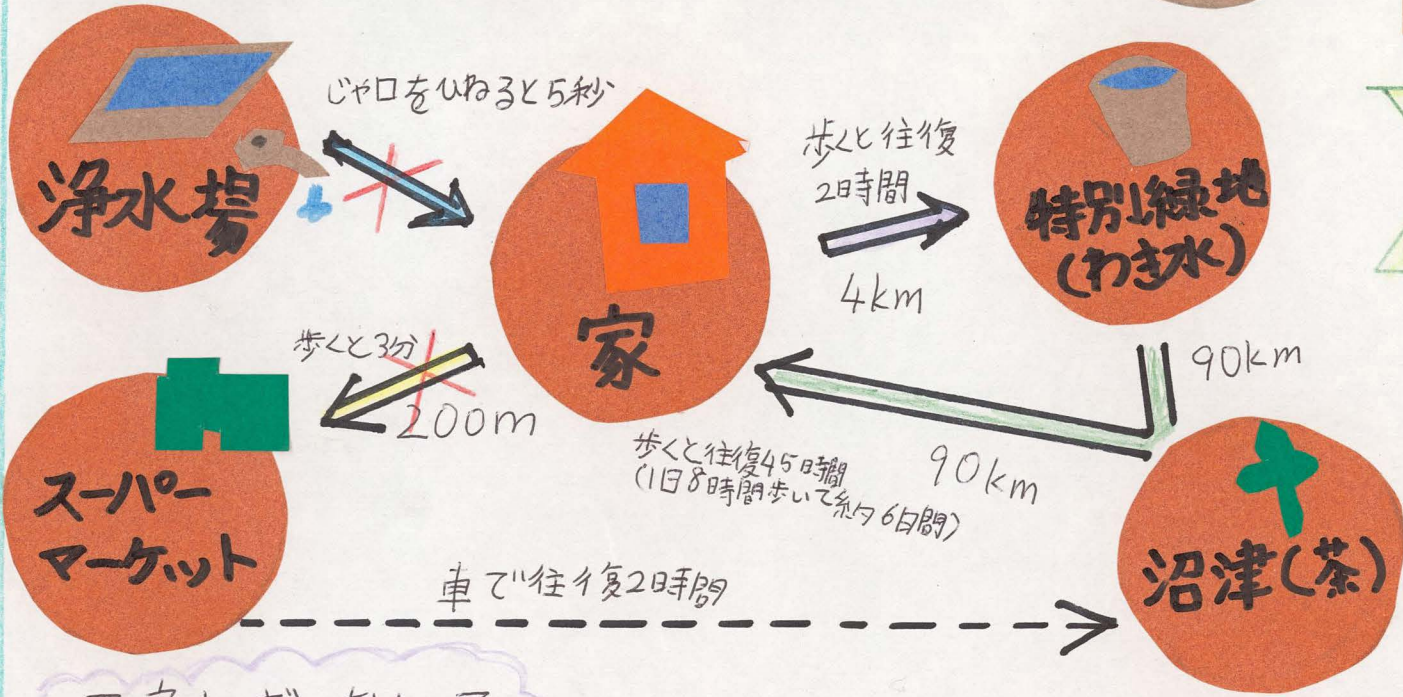
身近なもので、エネルギーの大切さを知っていただけたいですね。

エネルギー探究の旅へ!!

お茶を一杯、飲みたいなあ...



あなたならどうする?



エネルギーなしで大変だな...

まきを集めて水をたく。そのあと、やかんで水をわかすと、半分が残りまわ。

お茶一杯でものすごく工務します。

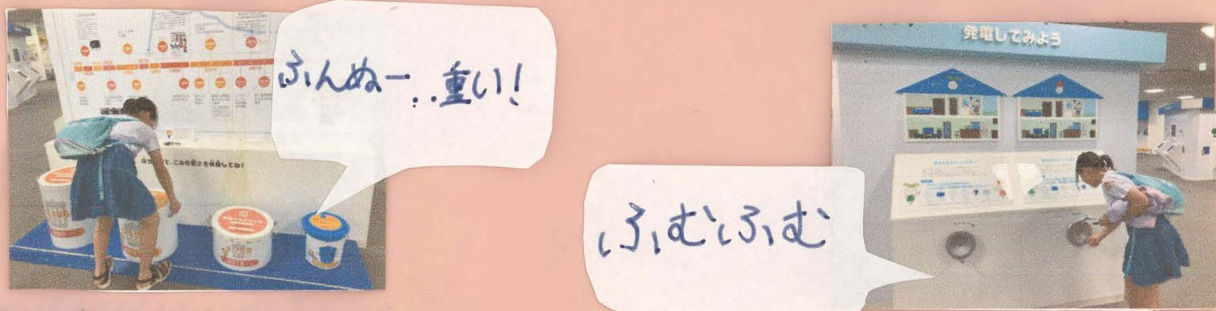


王禅寺エコ暮らし環境館に取材に行ってきました!

4月13日(土)、「王禅寺エコ暮らし環境館」取材に行きました。川崎市王禅寺処理センター(ごみ焼却処理や資源回収処理)で、その余熱を再利用した温水プールのそばにあり、資源循環や温暖化対策、自然共生について学ぶ施設です。

取材の方にお話を聞いてみると、平日は教員、土日は10人近くの子連れでいらっしゃることもあるそうです。体験コーナーでは、家庭から出る1日のごみの量の重さを持ち、てみたり、ハンドルを回して電気を発電できることかできました。(特に毎日使っているドライヤーに必要な電気を作るのには大変でした。)

「資源」や「3R(リデュース、リユース、リサイクル)」、「電気」、「再生可能エネルギー」など、様々なコーナーがあり、例えば「食品ロス」を減らすことが、めぐりめぐって食品を作るエネルギーを減らし、省エネにつながることに気がついたりしました。ゴミ処理施設の見学は各市区町村でできたりするので、ぜひお話をしに行き、てみるのいいと思います。



ふんぬー、重い!

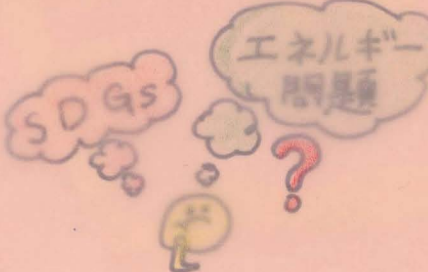
ふむふむ

編集後記(まとめ)

SDGsやエネルギー問題について、何を思っているのでしょうか。エネルギーは便利だけど、「上手な使い方」を知らなければ、この先ずっと使い続けられることなんてできません。

そのために、まずはみんなにエネルギーの事を、てもらう必要があります。

それには、まるでゲームのように「わくわく」楽しめながら読める資料があれば、うまく伝わるんじゃないかと思いました。「わくわくエネルギー」が「好奇心」に変わって「エネルギー」のことを考えるきっかけになるとうれしいです。



むずかしくなんかないよ! 「エネルギー革命」と「世界の動き」

エネルギー問題ってなに?

太陽から降りそそぐ光が地球の空気を温めるんだけど、その熱を宇宙に逃がさない「温室効果ガス」が増えているせいで、地球がどんどん温まってしまっているんだ。

二酸化炭素でしょ?知ってる!

そう。その二酸化炭素は、石油や石炭を燃やして電気をついたり、自動車などが動くときに大量に放出されるんだ。地球温暖化という問題を引き起こす原因になっているんだよ。

ふーん。じゃあ、そういう資源をエネルギーの元として使うのはダメってことなんだね。エネルギーとして他の物を考えようってのがエネルギー問題だ。

そうだね。二酸化炭素を発生させない地球にやさしいエネルギーを使うようにしよう!というのが今の「エネルギー革命」なんだ。

あれれ?ひとつ疑問が...。水力や風力はわかるけど、バイオマスエネルギーって、農産物やごみから作って燃やさないで、二酸化炭素が再生するんじゃないの?

よく気がついたね! たとえば稲藁が腐って、光合成で二酸化炭素を吸収して育つでしょ?それね、燃やされてもその分が出ていくだけだから、二酸化炭素は増えないという計算なんだ。

石油を燃やして使うと、今以上に地球の表面に二酸化炭素が増えるってことか!だから、いま、地上にるもの付でエネルギーの循環をさせようってことなんだね。

大正解! 2015年にフランスのパリで開催された国際的な会議(COP21)で、温室効果ガスを減らすために頑張っていくという「パリ協定」が採択されて以来、今も各国で努力しているんだ。

それって、自分たちにもできることがあるよね。「ものをつくる」には多くのエネルギーが使われているってことか?だから「ものを大切に使う」「食品ロスを減らす」のって、みんなの力を合わせて頑張っていくってことか。これこそ資源の有効活用。一石二鳥だね。



資源エネルギー庁HPより



資源エネルギー庁HPより